



## 平成31年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年10月2日

上場会社名 株式会社 ニューテック 上場取引所 東  
 コード番号 6734 URL <http://www.newtech.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳瀬 博文  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理部長 (氏名) 宮崎 有美子 TEL 03-5777-0888  
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績（平成30年3月1日～平成30年8月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	1,422	20.4	109	50.8	111	55.4	75	63.7
30年2月期第2四半期	1,181	—	72	—	72	—	46	—

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 75百万円 (60.3%) 30年2月期第2四半期 47百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	39.56	—
30年2月期第2四半期	24.17	—

(注) 平成30年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成30年2月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年2月期第2四半期	2,622	1,350	51.5	704.53
30年2月期	2,698	1,312	48.7	684.94

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 1,350百万円 30年2月期 1,312百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00
31年2月期	—	0.00	—	—	—
31年2月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成31年2月期の連結業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	10.1	216	0.6	211	0.0	143	4.1	74.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年2月期2Q	2,081,000株	30年2月期	2,081,000株
② 期末自己株式数	31年2月期2Q	164,195株	30年2月期	164,195株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年2月期2Q	1,916,805株	30年2月期2Q	1,916,805株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料の「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、為替レートの大きな変動もなく、国内大手企業の業績は順調に推移しておりますが、新たな貿易摩擦の発生から輸出企業においては今後に不安材料を抱えており、堅調に推移してきた設備投資についても先行きは不透明であります。しかしながら、当第2四半期連結累計期間における国内IT関連企業の設備投資需要は現状大きな変化はなく、価格面では厳しいものの、研究機関や学校関連の投資意欲は継続してはおります。特にAI技術を取り入れた設備投資が新たな需要として今後に大きな期待を持たれております。

このような環境の下、当社では主力製品のCloudyシリーズの大容量(8~10TB、HDD搭載)やミラーカードのKITEシリーズ組み込みの機能強化等、ストレージ製品の高付加価値化に寄与するソリューション販売の強化により、大学及び研究機関向けで成果を上げるとともに、プロミス・テクノロジー製のRAID(Vess)も売上に大きく寄与しました。また、OEM先への販売は第1四半期で遅れていた出荷が順調に進み、全体の実績に寄与しました。

この様な状況の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,422,325千円(前年同期比20.4%増)となりました。製品売上に関しては、OEM向けの製品(ミラー製品、小型NAS製品)の出荷は409,741千円(前年同期比2.9%増)と全体に寄与しました。主力製品のRAID及びNASの販売は、研究機関、学校等への販売が順調でプロミス・テクノロジー製のRAID製品及びCloudyシリーズの大容量のNAS製品が638,602千円(前年同期比22.0%増)の実績を上げました。その結果、ストレージ本体及び周辺機器を含む製品売上高は1,104,140千円(前年同期比16.6%増)と大幅に増加しました。また、商品売上は158,062千円(前年同期比79.7%増)、サービス売上は、株式会社ITストレージサービスの取扱った当社以外の製品の保守契約も加わり、160,122千円(前年同期比9.3%増)となりました。

この結果、損益面につきましては、増収により営業利益109,492千円(前年同期比50.8%増)、経常利益111,910千円(前年同期比55.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益75,838千円(前年同期比63.7%増)と大幅増益となりました。

品目別の売上高は、次のとおりであります。

品目別	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		前連結会計年度	
	自平成29年3月1日 至平成29年8月31日		自平成30年3月1日 至平成30年8月31日		自平成29年3月1日 至平成30年2月28日	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
	千円	%	千円	%	千円	%
ストレージ本体	898,541	—	1,048,343	16.7	2,021,995	—
周辺機器	48,518	—	55,796	15.0	120,738	—
製品小計	947,060	—	1,104,140	16.6	2,142,734	—
商品	87,969	—	158,062	79.7	280,363	—
サービス	146,502	—	160,122	9.3	300,509	—
合計	1,181,532	—	1,422,325	20.4	2,723,607	—

(注) 当社は、前第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度の前年同期比については記載しておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較し76,111千円減少し2,622,318千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して102,402千円減少し2,468,534千円となりました。これは主に、現預金140,382千円、売上債権9,136千円が減少し、たな卸資産38,136千円が増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して26,291千円増加し153,783千円となりました。これは主に、建物1,021千円、工具、器具及び備品2,981千円が減少し、投資有価証券30,024千円が増加したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して90,689千円減少し1,096,751千円となりました。これは主に、仕入債務49,535千円、1年内返済予定の長期借入金28,292千円、未払金12,015千円、未払費用20,851千円、未払法人税等24,213千円が減少し、前受収益42,397千円が増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して22,976千円減少し175,112千円となりました。これは主に、長期借入金23,021千円が減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して37,554千円増加し1,350,453千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益75,838千円の計上に対し、配当金の支払い38,336千円があったことによる利益剰余金37,502千円の増加等によるものであります。自己資本比率は51.5%となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度と比べ140,382千円減少し1,427,870千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は13,378千円(前年同期は160,458千円の収入)となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益111,910千円、減価償却費8,604千円、売上債権の減少9,136千円、前受収益の増加42,397千円等であり、主な資金減少要因は、たな卸資産の増加40,649千円、仕入債務の減少49,535千円、その他負債の減少28,996千円、法人税等の支払52,844千円等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は37,394千円(前年同期は17,290千円の使用)となりました。これは、非上場の株式の追加取得30,000千円、有形固定資産の取得7,394千円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は89,608千円(前年同期は220,784千円の使用)となりました。これは、長期借入金による収入100,000千円に対し長期借入金の返済による支出151,313千円、配当金の支払い38,295千円があったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年2月期の通期連結業績予想につきましては、平成30年4月16日付の「平成30年2月期 決算短信」の連結業績予想において公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,568,252	1,427,870
受取手形及び売掛金	787,205	778,069
商品及び製品	85,652	78,036
仕掛品	30,420	65,656
原材料	80,531	91,047
前払費用	11,216	10,914
繰延税金資産	6,607	1,660
その他	1,191	15,419
貸倒引当金	△141	△141
流動資産合計	2,570,936	2,468,534
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	18,480	17,459
工具、器具及び備品(純額)	31,433	28,451
有形固定資産合計	49,914	45,911
無形固定資産		
その他	1,057	1,005
無形固定資産合計	1,057	1,005
投資その他の資産		
投資有価証券	51,435	81,460
差入保証金	23,767	23,767
長期前払費用	1,318	1,639
投資その他の資産合計	76,520	106,867
固定資産合計	127,492	153,783
資産合計	2,698,429	2,622,318
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	231,617	182,082
1年内返済予定の長期借入金	238,172	209,880
未払金	30,773	18,758
未払法人税等	62,089	37,876
製品保証引当金	20,747	23,203
未払費用	72,761	51,910
前受収益	505,012	547,410
預り金	5,280	6,881
その他	20,985	18,748
流動負債合計	1,187,440	1,096,751
固定負債		
長期借入金	190,676	167,655
資産除去債務	6,345	6,385
繰延税金負債	1,067	1,072
固定負債合計	198,089	175,112
負債合計	1,385,529	1,271,864

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	496,310	496,310
資本剰余金	510,925	510,925
利益剰余金	382,005	419,507
自己株式	△78,265	△78,265
株主資本合計	1,310,974	1,348,477
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,924	1,976
その他の包括利益累計額合計	1,924	1,976
純資産合計	1,312,899	1,350,453
負債純資産合計	2,698,429	2,622,318

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	1,181,532	1,422,325
売上原価	834,669	1,010,824
売上総利益	346,863	411,500
販売費及び一般管理費	※ 274,235	※ 302,008
営業利益	72,628	109,492
営業外収益		
受取配当金	1,168	1,189
為替差益	3,017	1,546
助成金収入	—	1,860
その他	301	811
営業外収益合計	4,486	5,406
営業外費用		
支払利息	3,890	1,822
売上債権売却損	1,194	910
その他	—	254
営業外費用合計	5,085	2,987
経常利益	72,028	111,910
特別損失		
役員退職慰労金	4,000	—
特別損失合計	4,000	—
税金等調整前四半期純利益	68,028	111,910
法人税、住民税及び事業税	16,258	31,144
法人税等調整額	5,438	4,928
法人税等合計	21,697	36,072
四半期純利益	46,331	75,838
親会社株主に帰属する四半期純利益	46,331	75,838



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益	46,331	75,838
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	740	52
その他の包括利益合計	740	52
四半期包括利益	47,072	75,890
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,072	75,890

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	68,028	111,910
減価償却費	9,485	8,604
受取利息及び受取配当金	△1,177	△1,196
支払利息	3,890	1,822
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△2,586	2,456
売上債権の増減額(△は増加)	166,179	9,136
たな卸資産の増減額(△は増加)	15,760	△40,649
仕入債務の増減額(△は減少)	△105,869	△49,535
前受収益の増減額(△は減少)	68,042	42,397
その他	△38,911	△44,433
小計	182,842	40,513
利息及び配当金の受取額	1,177	1,196
利息の支払額	△3,698	△2,244
法人税等の支払額	△19,862	△52,844
営業活動によるキャッシュ・フロー	160,458	△13,378
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	—	△30,000
関係会社株式の取得による支出	△6,000	—
有形固定資産の取得による支出	△11,290	△7,394
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,290	△37,394
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△192,050	△151,313
配当金の支払額	△28,734	△38,295
財務活動によるキャッシュ・フロー	△220,784	△89,608
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△77,615	△140,382
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	112,821	—
現金及び現金同等物の期首残高	1,504,474	1,568,252
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 1,539,679	※ 1,427,870

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年8月31日)

当社グループは、ストレージ(外部記憶装置)本体及び周辺機器の開発、製造、販売及び保守サービスを行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年3月1日至平成30年8月31日)

当社グループは、ストレージ(外部記憶装置)本体及び周辺機器の開発、製造、販売及び保守サービスを行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。